

# 高雄日本人学校の風

校長 高口 和治

## フィリピンの台風被害への義援金の使い道

みなさんの募金の使い道。とにかく使い道がわかるように、募金したお金を本田先生の妹さんをお願いします。ということで話を進めていました。フィリピンにお金が届き、どのようにお金が使われ始めているか、が、フィリピンから報告が入りましたので、別紙でお知らせします。

簡単に書くと、16歳～21歳までの台風で親が亡くなった子ども達の共同生活にやくだっているということです。彼らは、自分がそういう境遇でありながら、別の村へ支援に入っているということ、そんなことが報告書にあります。

### 2月5日（水）

5日（水）の小学部朝会で話をしました。春節休みに、マレーシアとタイに行ったときに、中華系と言ってもちがうという話をしました。（話した内容とそれに付け加えて書きます）

マレーシア（ジョホール）で、中華料理レストランに入りました。円卓を囲んで家族が食事をしていました。見る限り満員で20卓くらいそんな感じです。一緒に食べた日本人から、「中華系の人の新年の祝いは、出てきた大皿をみんなで箸をつっこんで、上に料理を上げ、元気よく散らかすんですよ」と。そうかと思ってみたら、隣のテーブルで始まりました。中国語で私が話しかけてみました。みごと通じて、巻き舌をほとんど感じない中国語で、しばし、会話を。（なんて、書くときすごいみたいですが。日本人です。旅行に来ています。台湾に住んでいます。あっちのおばあちゃんも何か言っているのですが、よくわかりませんが、とにかく、楽しい雰囲気）そのとなりでも、「新年快樂」で、皿の中味をみんなで上に箸で放っています。ということ子ども達に短く話をしました。台湾でどうかを聞いたらだれも知らないとのこと。

味も、台湾での中華料理（と、言うのも変ですが、どの味とも違います）。

「マイタン」は同じでした。実は、マイタンも元々は広東語が広がったらしいのです。

クアラルンプールで、2泊しました。KLは、落ち着いた街でした。ですが、イスラム圏ということで、理解が難しいこともありました。旅行でしか行ったことがないので、よ

くわかりません。職員へのみやげに「グリコ製品のR o c k y」を買ってきました。違和感無く読んだでしょうか。日本も台湾も「P o c k y」です。では、なぜか？ポッキーの響きが、ポークを連想させるからだそうです。イスラムは、豚がだめですので、豚を連想させる食べ物はだめ、売れない、ということになります。ただ、街はきれいなのですが、路地や鉄道脇などは、廃棄物がいっぱい落ちていました。シンガポールでも私の印象は、同じです。見た目のきれいさと本当のきれいとは、分離している気がしました。（どこでもそうでしょ、という声も聞こえそうですが。）

バンコクに移動してのこと。チャイナタウンに行ってきました。デモ隊と遭遇するのは、いやだったので、事前に情報を得て、デモ隊がチャイナタウンに行かない日を選んで行ってきました。春節のお祝いをそこら中でやっていました。でも、ほとんど中国語が聞こえません。顔つきは、中華系です。私がいた20年以上前も、チャイナタウンがすでにできていましたので、若い人はタイ語で過ごしているのかもしれませんが。街の中を歩いていても中華系の学校もありました。（もちろん休みで塀越しにみるだけでしたが。）

バンコクの中の様子は、普段、車が通る場所の一部交差点が封鎖されていました。ただ、テレビで見るとような緊迫感はまったくなく、コンサートのようにバンドが出ていたり、踊っていたりという状況です。三カ所その近くを通ることがありましたが、必ず、近くに軍がテントを張り、救護の腕章をつけていました。車がない通りは、まるで、六合夜市のような状態で、普段は屋台が歩道側を向いているのが、車道に向き、つまり、夜市の状態です。朝の8時と夕方6時に国歌が流れます。基本的には、直立不動になります。ちょうど、私は公園にいたときのこと。6時になり立っていました。白いシャツをきた100人くらいがそばにいました。あとで、聞いたらデモをしている側の反対の側の人たちの集会だったそうです。もちろんその方々も直立不動です。

寺やボートなどの観光地には、まったくデモの影響は無く、混んでいました。春節なので、日本人の客はあまり見受けられませんでした。ただ、帰りの飛行機は、半分くらいしか乗っていません。日本政府は、タイのバンコクは、「注意喚起」にしていますが、台湾は、「渡航自粛」にしているとのこと。タイの日系企業は、家族に帰国命令を出しているところはない、と日本人学校の先生は言っていました。

## 2月6日（木）

1年生の生活科で、ランタン祭りの見学に行ってきました。やっていることになっていたのですが、まだ、準備中で一部はやっていたので、雰囲気味わってきました。ちょっと遊びの時間が増えました。私も「猛獣狩り」に誘われ、参加しました。走りました。ターゲットをおいかけたのですが、1年生は、すばっしっこくて、私が小回りができず、なかなかつかまえることができませんでした。

